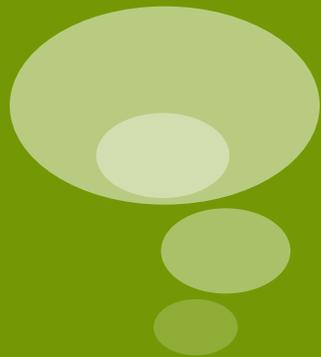


**JAPAN  
DODGEBALL  
ASSOCIATION  
2012 PLAN**

**Nexus**



## Nexus: 絆

私たちは、東日本大震災でこれまで味わったことのない困難や苦悩を経験している。と同時に、家族や友、世界中の仲間との絆の素晴らしさをあらためて感じ、人と人とのつながり、結びつきを強めようと動き始めた。

私たち日本ドッジボール協会は、20年にわたりドッジボールを通して青少年の健全育成に尽力してきた。その経験を生かし、一人でも多くの人が、「一つのボールで、心と心をつなぐ」ことを目的に、地域社会に貢献したいと思う。



# ボールでつなぐ みんなのココロ

ドッジは  
場所を選ばない！

PLACE FREE!

ドッジは  
男女と一緒に！

TOGETHER!

ドッジは  
感動スポーツ！

Thrill Speed and Story

ドッジは  
ルールが自由！

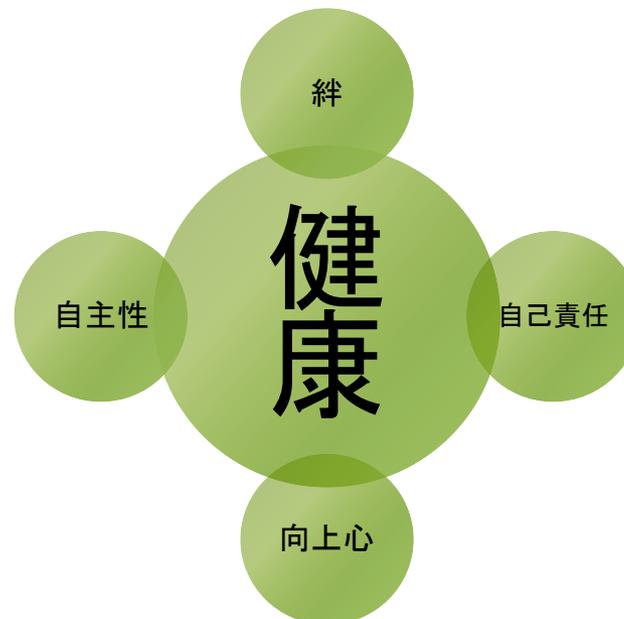
RULE FREE!



## JDBAの理念

この法人は、我が国におけるドッジボール界を代表する団体として、広くドッジボールの普及を図り、その活動の基本をボランティア精神におき、ドッジボールを通じて国民の心身の健全な発達に寄与するとともに、豊かな人間性を涵養することを目的とする。

(協会定款 第3条)



## 協会をめぐる現状

	イメージ	現 状	目 標
いつでも	ボール一つで	簡単なコートとボールで可能	思い立ったら すぐにできる
どこでも	学校・体育館・公園	施設確保が困難 屋外実施が少ない	フットサルコート、テニス コートなど、屋外実施も
だれとでも	混合競技・男女別競技	混合チームが多い	男女混合の良さを アピール
いつまでも	幼児からお年寄りまで	小学生以外の登録が無い	各年齢層で事業化

ドッジボールの  
ここがすごい！

小学生人気  
スポーツ  
第1位

(2008 笹川スポーツ財団調べ)

小5女子  
ソフトボール投げ  
平均30m  
(全国平均15m)

(JDBA調べ)

## 協会の現状を示す数字

- 登録チーム

(小学生混合チームおよび女子チーム)

1089チーム

(2012. 2. 25現在)

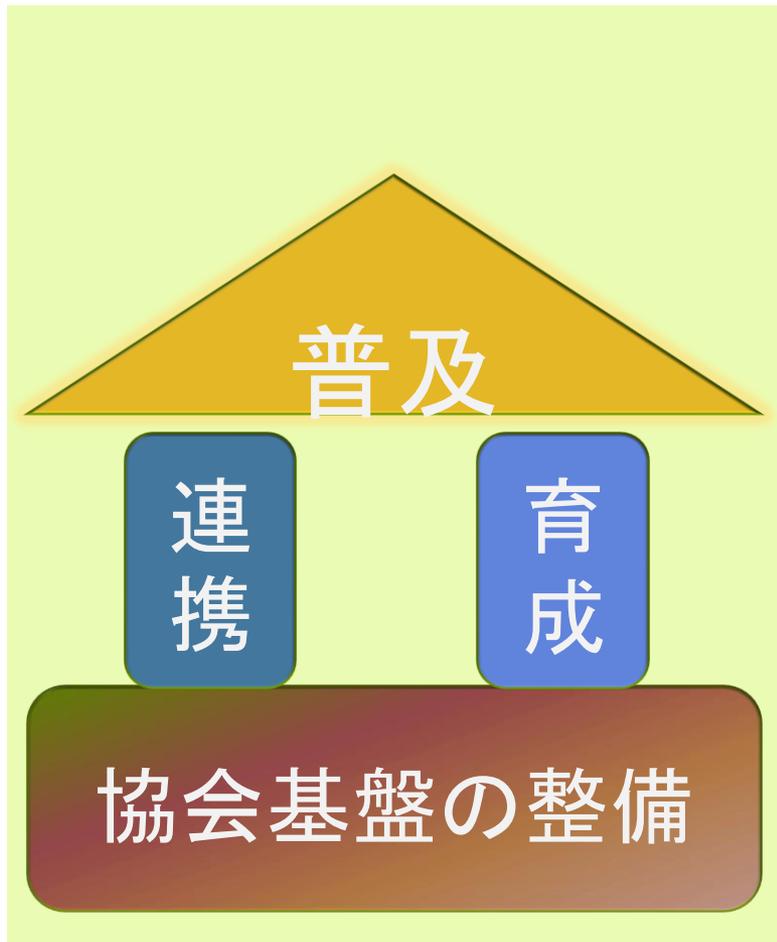
5年前 (1799チーム) に比べて、

約700チーム減





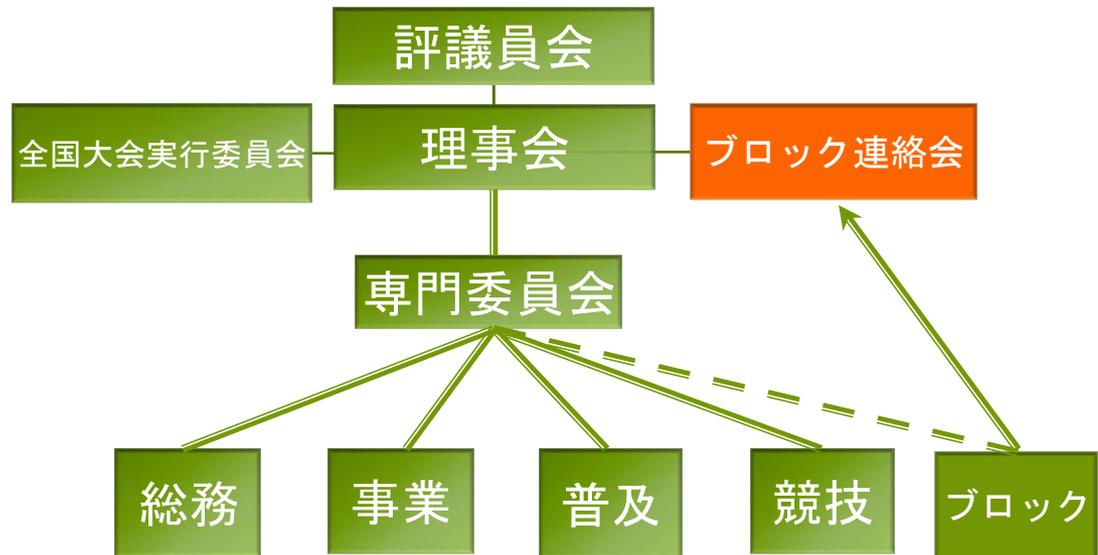
# Nexusプラン



- 幼児から高齢者まで、  
年齢や経験、環境に合わせた  
豊富なプランを提供
- 指導者資格制度  
チーム登録規程の見直し  
優秀指導者・選手表彰
- 日本体育協会加盟。  
企業協賛・協力の拡大  
地方公共団体への働きかけ
- 組織を再構築、風通しを良く  
加盟団体との連携強化

# ささえる

協会基盤の整備



ブロック委員会：JDBAと加盟団体（主として都道府県協会）とのパイプ役。  
一定の権限と責任を与え、事業を主体的に実行。

# そだてる

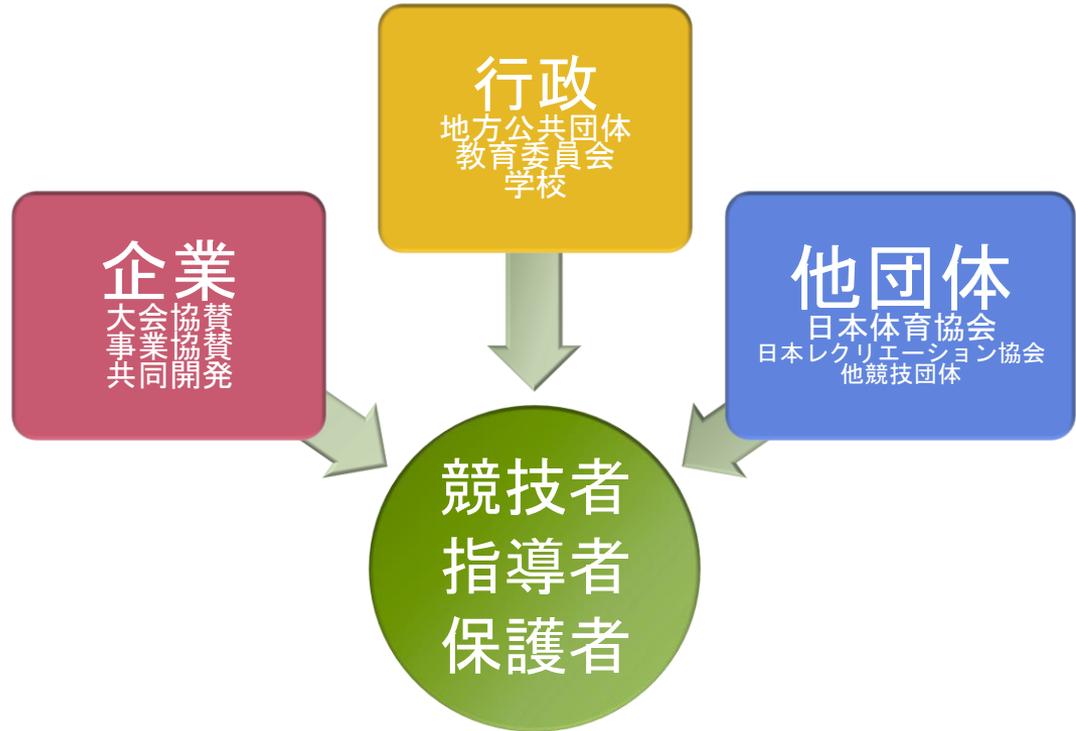
人材育成



指導者資格制度を創設し、協会理念、指導法、競技規則を熟知した監督、コーチを育成。

インストラクター制度は発展的解消。(現有資格は永年有効)

つながる  
連携



ドッジボール導入のメリットを訴え

# つたえる

普及



すべてのステージで ドッジを楽しんでほしい



協会登録チームを  
5年前の水準に！

■ 加盟チーム

(小学生・学生・社会人合計)  
3年間で

**1800チーム**  
(700チーム増)



2012年度

小学生**新規登録**

**100チーム**を目指す

# 委員会が事業推進の主体



## 普及

初心者向けドッジボール  
教室（全国9会場）

おやこ  
ドッジボール  
すくうる

指導者研修会  
（全国3会場）

コーチング  
クリニック

2014年創設に向け準備

指導者資格  
制度

## 全国大会

8月  
（大阪・舞洲アリーナ）

夏全国  
大会

3月  
（大阪・舞洲アリーナ）

春全国  
大会

女子大会  
混合大会

## 強化

審判員研修会  
（全国9会場）

中央研修会

上級（A、B）審判員の  
養成

公認審判員  
資格取得認  
定会

制度を整備、  
中高生に活躍の場を！

ジュニア  
審判員  
制度

## 事業

社会人、学生大会  
（全国6会場）

JDBA  
シニアチャン  
ピオンシップ

D-2の定着、制度設計

クラスドッジ  
選手権

社会人が気軽に  
ドッジのできる機会を

Friday  
Dodge Night